

意見書（登園許可書）

きなりこどもえん園長殿

園児名 _____

病名「 _____ 」

令和 ____年 ____月 ____日から発症、症状が回復し集団生活に支障がない状態になりましたので

令和 ____年 ____月 ____日から登園可能と判断します。

令和 ____年 ____月 ____日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもが一日快適に生活できよう、下記の感染症について証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、こどもの健康回復状態が集団での園生活が可能となる状態となつてからの登園であるよう配慮してください。

○医師が記入した証明書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
百日咳	感染後3週間	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
風疹（三日はしか）	発疹出現の5日前後	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
腸管出血性大腸菌感染症 （O157,O26,O111等）	症状がなくなるまで	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
結核	数か月～数年	医師により感染の恐れがないと認めるまで
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認めるまで